

SHOWCASE

Patent Number: JP6007233
Publication date: 1994-01-18
Inventor(s): AMARI YOICHI; others: 01
Applicant(s): SANYO ELECTRIC CO LTD
Requested Patent: ☐ JP6007233
Application Number: JP19920169187 19920626
Priority Number(s):
IPC Classification: A47F3/04; F25D17/08; F25D25/02
EC Classification:
Equivalents: JP2854193B2

Abstract

PURPOSE: To provide a showcase in which a deck pan can be smoothly removed.

CONSTITUTION: A deck pan 2 having flanges 24 with a U-shaped section at the ends thereof is placed on a support member 1 constituted of a wire material. The support member 1 is composed of at least two parallel main wires 19 and a plurality of lateral wires 20 crossing in right angles with the main wires and fixed thereto. Stoppers 23 protruding lower than the inward flanges 24A of the flanges 24 at the lower end is formed at the ends of lateral wires 20.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

Ad

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-7233

(43) 公開日 平成6年(1994)1月18日

(51) Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 4 7 F 3/04		L 7913-3K		
		K 7913-3K		
F 2 5 D 17/08	3 1 9			
25/02		J 7380-3L		

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平4-169187

(22) 出願日 平成4年(1992)6月26日

(71) 出願人 000001889

三洋電機株式会社

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号

(72) 発明者 甘利 洋一

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地 三洋
電機株式会社内

(72) 発明者 平田 隆司

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地 三洋
電機株式会社内

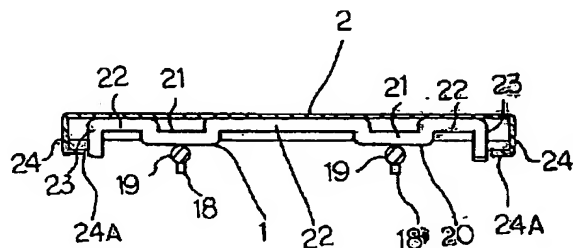
(74) 代理人 弁理士 西野 卓嗣

(54) 【発明の名称】 ショーケース

(57) 【要約】

【目的】 デッキパンの取り外しをスムーズに行えるようにしたショーケースを提供することを目的とする。

【構成】 線材により構成される支持部材1の上に、端部が断面コ字状のフランジ部24を有するデッキパン2を載置するものであって、前記支持部材1は少なくとも2本の平行な主線材19該主線材に直交して固定される複数の横線材20で構成し、該横線材20の端部には、下端が前記フランジ部24の内向きフランジ24Aより下方に突出するストッパー部23を形成している構成となっている。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 前面に開口部を有し庫内を形成する本体ケース内に冷気循環路が形成され、該冷気循環路内に送風ファン及び冷却器を配設し、前記ファンによって庫内空気を前記冷却器を通して循環させて前記開口部にエアカーテンを形成するショーケースにおいて、庫内底部に線材により構成される支持部材を配設し、該支持部材に端部が断面コ字状のフランジ部を有するデッキパンを載置するものであって、前記支持部材は少なくとも2本の平行な主線材と該主線材に直交して固定される複数の横線材で構成し、該横線材の端部には、下端が前記フランジ部の内向きフランジより下方に突出するストッパー部を形成したことを特徴とするショーケース。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、前面に開口部を有する庫内底部に、デッキパンを備え、このデッキパンを線材により構成される支持部材に載置するショーケースに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来のこの種のショーケースにおけるデッキパンと支持部材の関係は、図4に示すように、線材により構成される支持部材1にデッキパン2が載置されるようになっている。前記支持部材は、2本の平行な主線材3と、該主線材3に直交して配置されスポット溶接により固定される補助線材4と、該補助線材4上に主線材3と平行に配置されてスポット溶接により固定される4本の横線材5によって構成されている。

【0003】 一方、デッキパン2は、強度向上を図るために、周縁を下方に折曲し、更にその下端を内方に折曲して断面コ字状のフランジ2Aを形成している。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 斯かる従来技術によると、デッキパン2が、図5の一点鎖線で示すように水平方向に移動すると、デッキパン2のフランジ2Aが補助線材4の端部に引っ掛かって、デッキパン2の取り外しを容易に行うことができないという問題点があった。

【0005】 本発明は、斯かる従来技術の問題点に鑑み、デッキパンの取り外しをスムーズに行えるようにしたショーケースを提供するものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】 本発明は、上記課題を解決するために、前面に開口部を有し庫内を形成する本体ケース内に冷気循環路が形成され、該冷気循環路内に送風ファン及び冷却器を配設し、前記ファンによって庫内空気を前記冷却器を通して循環させて前記開口部にエアカーテンを形成するショーケースにおいて、庫内底部に線材により構成される支持部材を配設し、該支持部材に端部が断面コ字状のフランジ部を有するデッキパンを載置するものであって、前記支持部材は少なくとも2本の

2

平行な主線材と該主線材に直交して固定される複数の横線材で構成し、該横線材の端部には、下端が前記フランジ部の内向きフランジより下方に突出するストッパー部を形成してなるショーケースである。

【0007】

【作用】 本発明によれば、支持部材のストッパー部は、デッキパンの水平移動を防止する作用を有する。

【0008】

【実施例】 以下に、本発明の実施例を図1乃至図3に基づいて説明する。図2において、前面に商品取出開口部6を有する断面略コ字状の本体ケース7は、断熱壁で構成される外箱8と、該外箱8と間隔を存して配置された仕切り板9との間に冷気循環路10を形成していると共に、前記仕切り板9の内方に庫内11を形成している。前記冷気循環路10は前記開口部6の上方に位置する部分に吹出口（図示せず）を形成すると共に、下方に位置する部分に吸込口12を形成しており、内部に送風ファン13及び冷却器14を配置し、前記送風ファン13の風上側に排水口15を設けている。

【0009】 16は前記本体ケース7の庫内背面側に設けた棚支柱で、該支柱16には庫内11に位置する棚17が取り付けられている。而して、前記庫内11の底部には支持部材1が配置され、該支持部材1にデッキパン2が着脱自在に載置されている。前記支持部材1は、係止爪18を有する2本の平行な主線材19と、該主線材19に直交して配置される4本の横線材20とにより構成されている。また、記各横線材20は折曲され、交互に凹部21と凸部22を形成すると共に、両端部を下方に折曲してストッパー部23を形成している。そして、凹部21と主線材19の交差部はスポット溶接され、前記各凸部22が同一平面を形成するようにしている。

【0010】 一方、支持部材1に載置されるデッキパン2は、両端部に断面コ字状のフランジ部24を形成している。そして、デッキパン2を支持部材1に載置した場合に横線材20両端のストッパー部23が、フランジ部24内に入って該フランジ部24が引っ掛からないようにするために、前記ストッパー部23の下端は、フランジ部24の内向きフランジ24Aより若干下方に突出する構成になっている。

【0011】 これにより、デッキパン2の水平移動が防止されるため、デッキパン2が支持部材1に引っ掛かることがなく、デッキパン2の取り外しがスムーズに行えるようになる。また、図4に示すように、ストッパー部23を完全に折曲せずに、フランジ部24に対して多少の角度を付けることにより、デッキパン2の取り外しは勿論、取り付けも容易に行うことができる。

【0012】

【発明の効果】 本発明はデッキパンの支持部材への引っ掛かりを確実に防止することができ、デッキパンを支持部材から取り外す作業をスムーズに行うことができる。

3

4

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明のデッキパンと支持部材の関係を示す断面図である。

【図2】 本発明のショーケースの要部を示す断面図である。

【図3】 本発明の支持部材の斜断面図である。

【図4】 本発明の他の実施例のデッキパンと支持部材の関係を示す断面図である。

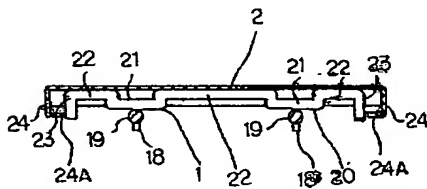
【図5】 従来技術のデッキパンと支持部材の関係を示す

断面図である。

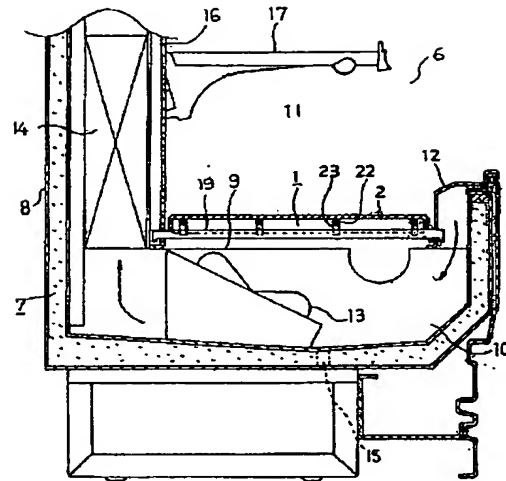
【符号の説明】

- 1 支持部材
- 2 デッキパン
- 19 主線材
- 20 横線材
- 23 ストッパー部
- 24 フランジ部
- 24A 内向きフランジ

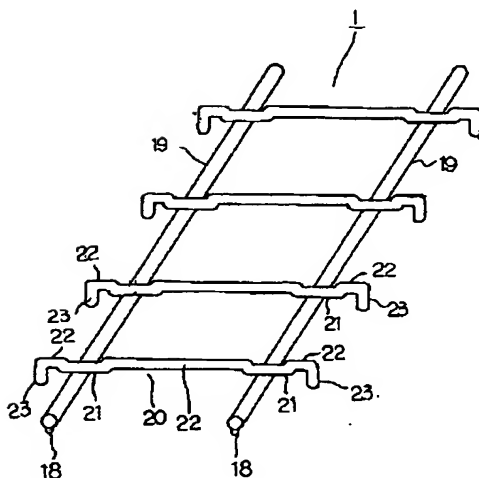
【図1】



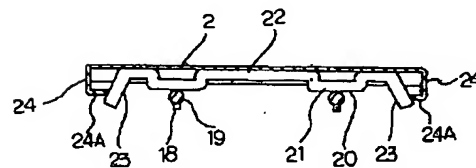
【図2】



【図3】



【図4】



【図5】

